

【TVアニメ「忘却バッテリー」×パ・リーグ6球団 スペシャルコラボ】

コラボグッズ情報を公開！

球団ユニフォームを着たミニキャライラスト36種も初公開！

パ・リーグ6球団（北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ、千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークス）とパシフィックリーグマーケティング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：根岸 友喜）は、TVアニメ「忘却バッテリー」とのコラボレーションで発売するグッズ情報をご案内いたします。



「少年ジャンプ+」連載中、同アプリ内での累計閲覧数2億超えの「忘却バッテリー」（著・みかわ絵子）。2024年4月よりテレ東ほかにて放送開始となる同作のTVアニメとパ・リーグ6球団のスペシャルコラボ実施に際して、ユニフォーム姿の描き下ろしキャラクターイラストを使用したコラボグッズを発売いたします。そのコラボグッズ発売を記念し、各球場グッズストアでは「スペシャルポストカード2枚セット（非売品）」をプレゼントする購入特典も実施いたします。

また各球場で開催するコラボ試合では、TVアニメの豪華出演声優の皆さんの特別アナウンスやトークショーなど実施予定のほか、ご来場の方へ「忘却スポーツ新聞」を数量限定にてプレゼントする予定です。（配布についての詳細は後日各球団HPにて発表いたします）ぜひTVアニメ「忘却バッテリー」とパ・リーグ6球団のコラボにぜひご期待ください！

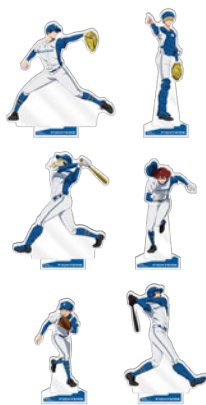
▶特設サイトURL：<https://boukyaku-battery.com/special/pa-collabo/>

コラボ試合日程/来場予定キャスト

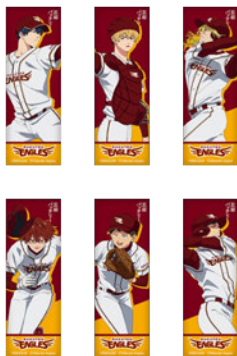
	北海道日本ハム ファイターズ	東北楽天 ゴールデン イーグルス	埼玉西武 ライオンズ	千葉ロッテ マリーンズ	オリックス・ バファローズ	福岡ソフト バンクホークス
日付 場所	4月21日(日) エスコンフィールド	5月26日(日) 楽天モバイルパーク	5月11日(土) ベルーナドーム	4月28日(日) ZOZOマリンスタジアム	4月14日(日) 京セラドーム	6月2日(日) PayPayドーム
来場 キャスト	阿座上 洋平さん	島崎 信長さん	梶 裕貴さん	宮野 真守さん 大塚 剛央さん	増田 俊樹さん	島崎 信長さん

※予定は変更となる場合がございます。最新情報は、特設サイトおよび主催球団公式HPにて随時発表いたします。

コラボグッズ商品概要



<忘却バッテリー>ファイターズ(全6種)
トレーディングアクリルスタンド



<忘却バッテリー>楽天イーグルス(全6種)
トレーディングロング袖パッチ



<忘却バッテリー>ライオンズ(全6種)
トレーディングアクリルキーホルダー



<忘却バッテリー>マリーンズ
ミニキャラ(全6種)
トレーディングアクリルチャーム



<忘却バッテリー>バッファローズ(全6種)
ステッカー



<忘却バッテリー>ホークス
各キャラクター、全員集合(全7種)
フェイスタオル



<忘却バッテリー>ファイターズ
ミニキャラ全員集合、清峰・要(全2種)
ミニタオル



<忘却バッテリー>楽天イーグルス
全員集合(1種)
Tシャツ(S・M・L・XL)



<忘却バッテリー>ライオンズ
全員集合、ミニキャラ全員集合(全2種)
トートバッグ



<忘却バッテリー>マリーンズ
全員集合、ミニキャラ全員集合(全2種)
クリアファイル



<忘却バッテリー>バッファローズ
全員集合、ミニキャラ全員集合(全2種)
スマホショルダーポーチ



<忘却バッテリー>ホークス
清峰・要(1種)
コラボ記念ボール

※掲載商品は一部抜粋 ※画像はイメージです

商品は各球団コラボ試合開催日より球場公式グッズショップにて販売いたします。また各球団ECストアでも販売予定です。
詳細は公式サイトにて後日発表いたします。

< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまとったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適應しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。

球場ショップ購入特典

球場ショップにてコラボ対象商品を1会計につき3,500円（税込）以上ご購入のお客様へ「スペシャルポストカード2枚セット（非売品）」をプレゼントいたします。キャラクターと球団選手のコラボ特別デザインにもご注目ください！

※球団公式ECでの購入分は対象外です。



※画像はイメージです。 ©あかむね子/集英社・KADOKAWA・MAPPA ©LINE ©Rakuten Eagles ©SEIBU Lions ©CLM ©ORIX Buffaloes ©SoftBank HAWKS

ミニキャラ初公開

コラボグッズにも登場する各球団ユニフォームを着たミニキャライラスト36種を初公開いたしました。



< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適応しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。

「忘却バッテリー」について

「忘却バッテリー」（著・みかわ絵子）は、2018年4月より集英社「少年ジャンプ+」連載が開始され、記憶喪失の主人公というユニークな設定、魅力的なキャラクターたち、高校野球のリアルを描き出すドラマ、ギャグとシリアス要素の絶妙なバランスなどが人気を博し、「少年ジャンプ+」アプリ内での累計閲覧数が2億回を超える超人気作品です。

TVアニメ『忘却バッテリー』2024年4月9日(火)深夜24時よりテレ東系列にて放送開始！

Prime Videoにて毎週火曜 放送直後より最速配信！

<CAST>

清峰葉流火…増田俊樹

要圭…宮野真守

藤堂 葵…阿座上洋平

千早瞬平…島崎信長

山田太郎…梶 裕貴

土屋和季…山谷祥生

国都英一郎…大塚剛央

巻田広伸…石井マーク

桐島秋斗…河西健吾

<STAFF>

原作：みかわ絵子（集英社「少年ジャンプ+」連載）

試合制作：高嶋栄充

監督：中園真登

シリーズ構成：横手美智子

副監督：飯田剛士

キャラクターデザイン：長谷川ひとみ

アクション作画監督：立中順平 / 徳丸昌大

美術監督：船隠雄貴

色彩設計：中野尚美

撮影監督：川下裕樹

3DCG監督：小川耕平

編集：吉武将人

音楽：菊谷知樹 / 山崎寛子

音響監督：名倉靖

音響効果：長谷川卓也

制作：MAPPA

オープニング・テーマ：Mrs. GREEN APPLE「ライラック」

エンディング・テーマ：マカロニえんぴつ「忘レナ唄」

<イントロダクション>

原作は集英社「少年ジャンプ+」で連載中、同アプリ内での累計閲覧数2億超えの『忘却バッテリー』（著・みかわ絵子）。2018年4月より連載が開始され、記憶喪失の主人公というユニークな設定、魅力的なキャラクターたち、高校野球のリアルな部分を描いた描写、ギャグとシリアス要素の絶妙なバランス、などが人気を博している。中学球界で名を馳せた完全無欠の剛腕投手・清峰葉流火、切れ者捕手の“智将”・要圭の怪物バッテリー。全国の強豪校からスカウトを受けていた彼らが進学したのは何故か野球無名校の東京都立小手指高校だった。さらに圭は記憶喪失で野球に関する知識も失っていた。

そしてかつて彼らに敗れ散り野球から遠ざかっていた天才たちも、偶然同じ高校に入学しており…。巡り合い、再び動き出す彼らの高校野球ストーリーがいま始まるー！

<公式サイト>

boukyaku-battery.com

<公式X>

@boukyakubattery

<原作情報>

原作コミック「忘却バッテリー」

（集英社「少年ジャンプ+」連載）最新第17巻発売中！

※本情報をご掲載いただく際には、下記の記載をお願いいたします。

©みかわ絵子／集英社・KADOKAWA・MAPPA

©H.N.F. ©Rakuten Eagles ©SEIBU Lions ©C.L.M. ©ORIX Buffaloes ©SoftBank HAWKS

< 報道関係者様からのお問い合わせ > バシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



バシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまとまったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適応しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。